

リリースノート - RovoControl v2.0

RovoControl v2.0

全般

このソフトウェアアップデートは、RovoControl のメジャーリリースバージョンです。機能と設定についてはインストレーション&オペレーションガイド（ユーザーマニュアル）を参照してください。最新のドキュメントは、www.aja.com で入手することができます。

新機能

Mac および Windows と互換性がある RovoControl v2.0 は、RovoRx-SDI、RovoRx-HDMI や Corvid HB-R など、RovoCam エコシステム 内の HDBase-T 製品から RovoCam を制御できるパワフルなフリーソフトウェアです。

主な機能:

- ・ ePTZ やグローバルプリセットコントロールが可能な新しいプリセットモード
- ・ 自動および手動のスポットフォーカスオプションを改善し、オフセンターの被写体に適したフォーカスを提供
- ・ 新しい Low Delay モードによってレイテンシを改善し、使用中の手ぶれ補正を無効化
- ・ R および B 値 のカラー値をスライダー操作できる手動ホワイトバランスモード
- ・ スポットフォーカスとスポット絞り制御

機能拡張

マイナーなバグ修正や様々な改善が行われました。

- ・ サードパーティ製 RS-232 アダプタでの UART/RS-232 サポートの改善
- ・ ユーザーのカラーとホワイトバランスコントロールが強化され、他のカメラとのマッチング機能が向上
- ・ ガンマディテールとビジビリティエンハンサー設定をユーザーインターフェイスに追加

使用上の注意点

- ・ ファームウェアのアップデートを行う前に、CONFIG メニューで工場出荷状態にリセットすることをお勧めします。
- ・ ファームウェアのアップデートを行った場合、Web ブラウザ (Safari, Firefox, etc.) との接続は解除されます。再接続を行うには、Web ブラウザのページをリロードしてください。
- ・ 収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前にはデバイスが停止状態にあることを確認してください。